

# 質疑あれこれ

9月議会に上程された議案の中から  
主な質疑を要約してお知らせします。

## 総務建設産業委員会

### 町道の路線認定について

片山地内を流れる金地谷の  
改修に伴い堀西2号橋のかげ



認定された片山北72号線の位置

年度から始まり、当初から事業費や安全面など地元区と協議を重ね4案の中から今回の案に決定した。拡幅計画は都市計画道路の構想の中で検討します。



路線認定され工事が進む片山北72号線(南側より)

かえが生じ、仮設橋と取り付け道路(長さ107.3m、幅6m)を認定するもの。

**問** 位置決定の経過と片山南地内の道路拡幅計画はあるのか。

**答** 金地谷改修事業が平成21

**問** 粕川の黒田橋より下流の右岸堤(霞堤)の草刈りをしてほしい。

**答** 1級河川の草刈りの範囲は家屋等の近接地や河川公園などの指定地を対象としている。その他の場所は多面的機能支払交付金を活用して地域の環境保全に努めたい。

**問** 424軒の空き家対策の今後の取り組みは。

**答** 今年度は当該家屋の危険性、防犯性及び生活環境の面から空家対策特別措置法に基づき戸別の詳細調査に着手している。また、所有者にアンケートで意向調査を行い、移住・定住に向けた空き家バンクで活用したい。

**問** 消防団員の報酬や費用弁償の支払い方法は。

**答** 現在は各分団、各班に振り込まれているが、来年度から団員個人へ支払う方法に変更します。

**問** 災害対策用として公用車

の更新でPHV(プラグインハイブリット)の導入出来ないか。

**答** 公用車の更新は、費用対効果や長寿命化を考えた計画的に実施している。今後検討します。

**問** 町営住宅用地の有効活用のため入居者に移転交渉出来ないか。

**答** 入居者に対し移転のアンケートを実施したが断られた経緯がある。町営住宅も老朽化しており将来的に住居として耐えられるかの問題もあり、施策的に空き地利用も含めて移転をお願いする時期が来る。

**問** 北部簡易水道の有収率が65.4%と低い。漏水の影響が。

**答** 原因は配管の経年劣化で前年度に比べて3倍の漏水事故があった。北部・南部簡易水道ともにブロック割りで漏水調査を行い修繕したい。漏水事故は、中央監視盤の警報で感知し宿日直からの連絡により水道課職

員が対応している。災害時に対応した耐震化構造も取り入れたい。

**問** 農業集落排水に比べ公共下水道の接続率が低い原因と啓蒙活動は。

**答** 公共下水道の整備区域内では合併浄化槽の設置者が多いのが要因。未接続の方には、はがきや自宅訪問等で啓蒙に努力する。

**問** 深歩谷(舟子・段)地区の維持管理費が高いのでは。

**答** 他の農業集落排水の処理施設と違って、処理人口の関係から連続流入間欠曝気汚泥方式を採用しているため費用を要する。また、砂の流入があり修繕費用を要した。

**問** 池田温泉新館の入浴者が減少している。スタンプカードの復活は。

**答** 西美濃管内の温泉でも2%から5%減少している。本館のリニューアル完成も含めPRに努める。以前は10ポイントで1回入浴